



踊場連合だより

発行日 令和4年7月28日 No. 113

踊場連合ホームページ
QRコード※スマホ等をかざして
読み込んで下さい。

発行 踊場地区連合町内会 会長 菊池賢児 委員長 渡邊こずえ 部数 5,300 部

踊場地区の新しい活動を紹介！

～～ 今年度の新しい活動の取り組みなどをお知らせします ～～

この2年間コロナウイルス感染拡大を防ぐために様々な活動やイベントを中止してきましたが、今年度はウイルス感染状況をみながら安全対策を講じる前提で諸活動を展開する予定です。

1. 踊場地区連合体育祭

10月2日(日)に踊場公園での連合体育祭を実施したいと考えています。

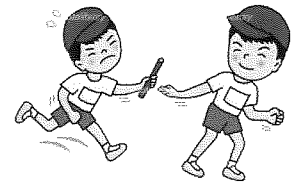
実施に当たっては新たに検討ワーキンググループを立ち上げ、踊場連合会長会で協議を進めています。

現在のところ、実施種目を絞り午前中だけの開催を検討しています。

会場での飲食は実施せず、各自治会町内会での昼食も持ち帰りを前提にするなどの対策を講じる予定です。

また、密になる種目を避け、できるだけディスタンスを取ることが可能な種目を予定しています。

今後、さらに詳細を詰めていく予定です。



2. おどりは文化まつり

11月6日(日)汲沢小学校にて、「第44回おどりは文化まつり」実施を企画し、踊場社協役員・青少年指導員協議会が中心となって協議を進めているところです。

午前中の開催とし、残念ながら飲食関係の模擬店は実施できませんが、踊場地区で活動しているさまざまな部会・委員会の活動を紹介し、お子さんたちにも楽しめる工作教室、簡単なスポーツ、自転車シミュレーターなどを以前のように取り入れていく予定です。

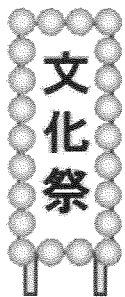
会場の各ブースの配置、検温消毒の徹底など、安全対策を講じる工夫も慎重に検討中です。

また、『踊場の風景』として地域のみなさんが撮られた写真展も企画検討しています。

3. ベンチプロジェクト(仮称)

高齢化比率が戸塚区平均値より高い踊場地区では、高齢の方々の外出時の坂道歩行はつらいものがあります。

過去に買物時での歩行が厳しいなどのご意見を多くいただきましたが、坂道の多い過去に買物時での歩行が厳しいなどのご意見を多くいただきましたが、坂道の多い踊場地区において、歩行途中で休憩したり、荷物を一時置いて一休みするなどの場所を設ける



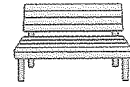
ことが可能かどうかの検討を進めつつあります。

道路という公共用地だけでなく民地の利用などベンチ的な施設や寄りかかりパイプなどの設置が可能かどうかの検討を始めました。

時間がかかるかと思いますが、地区のユニバーサルデザイン（注1）の一環としてワーキンググループを立ちあげました。

検討が進み次第皆さまに情報提供を行う予定です。

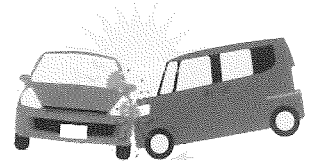
（注1：ユニバーサルデザイン：国籍・年齢や性別にかかわらず、すべての人に分かりやすいように考慮されたデザイン）



4. セイフティプロジェクト（仮称）

踊場地区内の住宅地では、道路幅員が狭いことや見通しが悪いため事故や歩行者への危険性の高い道路が多くあります。

これまで地域全体にわたって、ユニバーサルデザインニーズマップを作成し、交通の危険性が高いエリアを全ての自治会町内会に図化していただいたことがあります。今後の安心安全まちづくりに向けて対策案を検討することにしました。



成果が早急にできるものではありませんが、プロジェクトとして立ち上げを図り、地域全体で改めて共通認識をもち、子供や高齢者などの配慮できる施策を検討してまいります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ

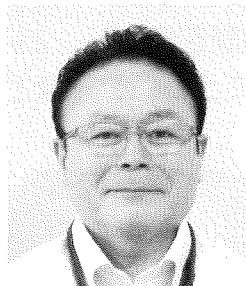
10月末に予定しておりましたさつまいも掘りは、畑の病気「サツマイモ基腐病(根腐れ病)」拡散防止の為中止とさせていただきます。

青少年指導員 新倉 卓

お詫びと訂正

踊場連合だより No.112 の記事に誤りがありました。

汲沢中学校 校長 福田有志様と、戸塚区役所総務課 課長 藤咲貴裕様の顔写真が入れ替わっていました。ご迷惑をおかけしました。訂正してお詫び申し上げます。



汲沢中学校 福田有志 校長



戸塚区役所総務課 藤咲貴裕 課長

編集後記

令和4年度が始まり、新たな取り組みも動き出しました。地域の皆さんが生活しやすい環境を整える為のプロジェクトが2つ、始動開始。『安心して暮らせるまち・踊場』コロナ禍でも事業計画実行中です。広報委員会は情報発信を続けていきます。

委員長：渡邊 こずえ
副委員長：伊賀 博文
顧問：猪狩 秀雄

委員：新倉 卓 石田 久乃
伊藤 市郎 永田 祐彦